

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 東祥
コード番号 8920 URL <http://www.to-sho.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杓名 俊裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 桑添 直哉
四半期報告書提出予定日 平成20年8月11日

TEL 0566-79-3111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 2,945 | — | 518 | — | 455 | — | 261 | — |
| 20年3月期第1四半期 | 2,416 | 25.4 | 464 | 38.3 | 387 | 45.8 | 214 | 47.6 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|--|--------------------|--|
| | 円 銭 | | 円 銭 | |
| 21年3月期第1四半期 | 15.88 | | — | |
| 20年3月期第1四半期 | 14.25 | | 14.25 | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 25,044 | 4,223 | 16.9 | 256.45 |
| 20年3月期 | 24,901 | 4,159 | 16.7 | 252.57 |

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 4,222百万円 20年3月期 4,158百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | — | — | 12.00 | 12.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 |

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 5,448 | — | 1,264 | — | 1,069 | — | 546 | — | 33.16 |
| 通期 | 11,000 | 1.8 | 2,373 | 25.3 | 2,000 | 24.7 | 1,100 | 24.2 | 66.80 |

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第1四半期 | 16,592,351株 | 20年3月期 | 16,592,351株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第1四半期 | 126,814株 | 20年3月期 | 126,730株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 21年3月期第1四半期 | 16,465,588株 | 20年3月期第1四半期 | —株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年3月期の業績予想は、「平成20年3月期 決算短信(非連結)」(平成20年5月9日付)において公表した金額より変更していません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の後退懸念、金融不安、原油をはじめとする原材料の高騰により、企業収益、個人消費は低下傾向が見られ、経済状況はより不透明感が残る形となりました。

こうした経済状況のもとで、当社は個人の消費マインドは低下傾向にあり、健康産業におけるメタボリックシンドロームの影響も年度中盤以降になるものと思われ、コスト削減案の企画、立案を重点課題とし、全社一丸となり取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期会計期間の売上高は2,945百万円(前年同四半期比21.9%増)、営業利益518百万円(同11.7%増)、経常利益455百万円(同17.7%増)、四半期純利益は261百万円(同21.7%増)となりました。

なお、事業別の業績は次のとおりであります。

① スポーツクラブ事業

スポーツクラブ事業におきましては、前事業年度に開業した「ホリデイスポートクラブ」7店舗のプラス効果により、売上高は2,065百万円(前年同四半期比13.3%増)となりました。

当期オープン予定の「ホリデイスポートクラブ大牟田」、「ホリデイスポートクラブ弘前」、「ホリデイスポートクラブ宇都宮」につきましては、開業準備は順調に推移しております。

② ホテル事業

ホテル事業におきましては、前事業年度に開業した「A Bホテル」3棟のプラス効果により、売上高258百万円(前年同四半期比120.8%増)となりました。

③ 不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、前事業年度に建設した「A・C i t y」8棟(販売用不動産を含む)のプラス効果により、売上高は621百万円(前年同四半期比30.2%増)となりました。

第1四半期までの売上高の事業別状況は次のとおりであります。

(単位:百万円未満切捨て)

| | 当第1四半期 | 前第1四半期 | 増減額 | 増減比 |
|-----------|--------|--------|-----|--------|
| スポーツクラブ事業 | 2,065 | 1,822 | 242 | 13.3% |
| ホテル事業 | 258 | 116 | 141 | 120.8% |
| 不動産開発事業 | 621 | 477 | 144 | 30.2% |
| 売上高合計 | 2,945 | 2,416 | 528 | 21.9% |

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状況

当第1四半期末の総資産額は25,044百万円となり、前事業年度末と比較して142百万円増加いたしました。主な増減として、流動資産が123百万円減少した一方で、スポーツクラブ等の建設により有形固定資産が271百万円増加しております。

負債総額は20,820百万円となり、前事業年度末と比較して78百万円増加いたしました。主な増減として、スポーツクラブ等の建設資金の借入として長期借入金が819百万円増加し、短期借入金が536百万円及び未払金が229百万円減少しております。

純資産額は4,223百万円となり、前事業年度末と比較して63百万円増加いたしました。主な増減として、利益剰余金が63百万円増加しております。自己資本比率は前事業年度末より0.2%増加し、16.9%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における当社キャッシュ・フローにつきましては、営業活動による収入379百万円及び財務活動による収入303百万円があった一方、投資活動による支出が679百万円であった結果、現金及び現金同等物は以下のとおり3百万円増加し、903百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、379百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益が545百万円、減価償却費が318百万円あった一方、法人税等の支払が358百万円であったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、679百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が624百万円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、303百万円となりました。これは主に長期借入金の借入による収入が1,813百万円あった一方、短期借入金の純減少額536百万円及び長期借入金の返済による支出が702百万円あったためであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月9日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に係る会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価範囲の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として最終仕入原価法による原価法及び個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として最終仕入原価法による原価法及び個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより損益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

但し、適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リースにつきましては、引き続き、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

これにより損益に与える影響はありません。

5. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,008,994 | 957,881 |
| 受取手形 | 26,244 | 14,645 |
| 売掛金 | 34,121 | 70,936 |
| 完成工事未収入金 | 15,406 | 77,243 |
| 営業未収入金 | 11,728 | 9,936 |
| 商品 | 659 | 1,940 |
| 販売用不動産 | 510,735 | 510,735 |
| 貯蔵品 | 12,035 | 10,312 |
| 未成工事支出金 | — | 87,199 |
| 繰延税金資産 | 39,767 | 69,255 |
| その他 | 242,558 | 215,179 |
| 貸倒引当金 | △210 | △210 |
| 流動資産合計 | 1,902,039 | 2,025,055 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 19,338,381 | 19,337,671 |
| 減価償却累計額 | △3,604,672 | △3,363,406 |
| 建物（純額） | 15,733,708 | 15,974,264 |
| 構築物 | 1,391,345 | 1,391,145 |
| 減価償却累計額 | △556,151 | △518,749 |
| 構築物（純額） | 835,193 | 872,396 |
| 機械及び装置 | 258,239 | 253,591 |
| 減価償却累計額 | △80,574 | △67,372 |
| 機械及び装置（純額） | 177,664 | 186,219 |
| 車両運搬具 | 50,185 | 35,671 |
| 減価償却累計額 | △21,984 | △19,140 |
| 車両運搬具（純額） | 28,201 | 16,530 |
| 工具、器具及び備品 | 446,584 | 444,112 |
| 減価償却累計額 | △205,541 | △182,870 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 241,042 | 261,242 |
| 土地 | 3,452,027 | 3,264,020 |
| 建設仮勘定 | 547,425 | 169,212 |
| 有形固定資産合計 | 21,015,264 | 20,743,887 |
| 無形固定資産 | 19,610 | 15,686 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 1,102,753 | 1,103,271 |
| 繰延税金資産 | 320,708 | 319,437 |
| その他 | 689,028 | 699,835 |
| 貸倒引当金 | △5,358 | △5,908 |
| 投資その他の資産合計 | 2,107,131 | 2,116,635 |
| 固定資産合計 | 23,142,006 | 22,876,209 |
| 資産合計 | 25,044,046 | 24,901,265 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 42,609 | 66,814 |
| 工事未払金 | 60,986 | 104,137 |
| 短期借入金 | 4,164,338 | 4,701,336 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,503,271 | 3,212,170 |
| 未払法人税等 | 168,721 | 367,608 |
| その他 | 955,237 | 1,144,339 |
| 流動負債合計 | 8,895,163 | 9,596,405 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 10,869,482 | 10,050,312 |
| 役員退職慰労引当金 | 621,600 | 611,380 |
| その他 | 434,514 | 483,788 |
| 固定負債合計 | 11,925,596 | 11,145,480 |
| 負債合計 | 20,820,760 | 20,741,886 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 241,714 | 241,714 |
| 資本剰余金 | 105,064 | 105,064 |
| 利益剰余金 | 3,962,523 | 3,898,628 |
| 自己株式 | △86,594 | △86,534 |
| 株主資本合計 | 4,222,707 | 4,158,872 |
| 新株予約権 | 579 | 506 |
| 純資産合計 | 4,223,286 | 4,159,378 |
| 負債純資産合計 | 25,044,046 | 24,901,265 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 2,945,187 |
| 売上原価 | 2,191,507 |
| 売上総利益 | 753,680 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬 | 56,250 |
| 給料 | 36,251 |
| 支払手数料 | 40,239 |
| その他 | 102,260 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 235,001 |
| 営業利益 | 518,678 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息及び配当金 | 1,802 |
| 受取手数料 | 24,069 |
| 雑収入 | 21,003 |
| 営業外収益合計 | 46,875 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 97,393 |
| 雑損失 | 12,372 |
| 営業外費用合計 | 109,766 |
| 経常利益 | 455,787 |
| 特別利益 | |
| 貸倒引当金戻入額 | 550 |
| 特別利益合計 | 550 |
| 特別損失 | |
| ゴルフ会員権売却損 | 2,255 |
| 特別損失合計 | 2,255 |
| 税引前四半期純利益 | 454,082 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 164,382 |
| 法人税等調整額 | 28,217 |
| 法人税等合計 | 192,600 |
| 四半期純利益 | 261,482 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) |
|----------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 454,082 |
| 減価償却費 | 318,175 |
| ゴルフ会員権売却損益 (△は益) | 2,255 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △550 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 10,220 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,802 |
| 支払利息 | 97,463 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 85,261 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 61,870 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △67,356 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | 73,682 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | 15,022 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | △217,644 |
| その他 | 72 |
| 小計 | 830,754 |
| 利息及び配当金の受取額 | 317 |
| 利息の支払額 | △93,444 |
| 法人税等の支払額 | △358,501 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 379,125 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △103,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 55,191 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △624,525 |
| ゴルフ会員権の取得による支出 | △7,000 |
| ゴルフ会員権の売却による収入 | 3,714 |
| 貸付金の回収による収入 | 4,834 |
| 差入保証金の差入による支出 | △12,586 |
| 保険積立金の解約による収入 | 14,180 |
| その他 | △10,699 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △679,890 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △536,998 |
| 長期借入れによる収入 | 1,813,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △702,729 |
| 自己株式の取得による支出 | △59 |
| 配当金の支払額 | △188,830 |
| 設備関係割賦債務の返済による支出 | △80,472 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 303,909 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 3,144 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 900,849 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 903,994 |

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年 3 月期第 1 四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額 (千円) |
| I 売上高 | 2,416,996 |
| II 売上原価 | 1,579,795 |
| 売上総利益 | 837,201 |
| III 販売費及び一般管理費 | 372,819 |
| 営業利益 | 464,381 |
| IV 営業外収益 | 31,571 |
| V 営業外費用 | 108,701 |
| 経常利益 | 387,252 |
| VI 特別利益 | — |
| VII 特別損失 | 935 |
| 税引前四半期純利益 | 386,316 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 138,823 |
| 法人税等調整額 | 32,555 |
| 四半期純利益 | 214,937 |